

ネクスウェイ、第35回全日本DM大賞を2部門受賞 ～閲覧されやすい工夫が評価され、DMが2作品入選～

TIS インテックグループの株式会社ネクスウェイ（本社：東京都港区、代表取締役社長：松森正彦、以下ネクスウェイ）は、日本郵便株式会社が主催するダイレクトメール（以下、DM）の企画・表現技術の向上等を目的とした第35回全日本DM大賞において、2作品が銅賞および入選したことを発表します。なお、ネクスウェイとして初の受賞となります。

■全日本DM大賞とは

日本郵便株式会社が主催する全日本DM大賞は、DMの審査・表彰を通じて、DMの企画・表現技術の向上および広告メディアとしての役割・効果の紹介を図るとともに、DMの広告主、制作者にスポットを当てることでDMというメディアが広く認知され、多くの方に親しまれる存在となることを目的としています。

2020年度の開催で35回目となる今回は、XXX店の作品の中から金賞・グランプリX点、金賞X点、銀賞X点、同省X点、日本郵便特別賞X点が受賞し、2021年3月5日にオンラインにて贈賞式が開催されました。

■ネクスウェイが応募した理由

全日本DM大賞のDM審査・表彰を通じて、オンラインマーケティングが中心となっている企業のコミュニケーションの幅を広げ、郵送のリブランディングを推進するために応募しました。

■受賞作品

【銅賞】

作品名

記憶に残る連載マンガ郵送 A4ハガキ型 DM



広告主

アミューズメントメディア総合学院

エンタメ業界のプロが、”即戦力”の育成を目的に94年設立。最大の特徴は、在学中から商業コンテンツを制作するAMGグループの事業部で業界経験が積めること。邦画制作、外画の吹替え、ゲーム開発、小説・漫画の出版など、実際の制作現場にプロとして参加することで本物の実力を身につけ、就職やデビューへと導きます。

製作背景

新型コロナウイルス感染症の影響で対面での学校説明会が実施できないことを受け、マンガイラスト学科を対象に学校案内とは別に、学科独自の特色を伝える為に1週間に1話ずつ全6話を配信しました。連載型のマンガにすることで保存性を高め、接触機会を増やすように意識したことで、前年比と遜色のない入学率に繋がりました。

受賞理由

1回のDM送付ではなく、漫画連載の形でストーリー立ててDM送付を行うことで、興味を持続させ、学校の特徴をきちんと説明できていた点が評価されました。

【入選】



作品名

3Dアートを用いた新製品案内郵送DM

広告主

大日本住友製薬株式会社

医薬品事業を中核事業とし、その他の事業として、食品素材・化成品事業、動物用医薬品事業を展開しています。日本はもちろん世界の方々に革新的で有用な医薬品をお届けするため、新薬の研究開発に全力を注ぐとともに、顧客満足度の向上を目指して、医薬品の情報提供活動を行っています。また、その他の事業では、医薬品事業で培った高度な技術やノウハウを活かした事業を展開しています。

製作背景

新型コロナウイルス感染症の影響で、訪問以外で医師に対しての情報提供の手段を検討する必要が生じました。デジタル社会だからこそ敢えて郵送を選択したものの、確実に目に止まる仕掛けが必要であると考え、信書とわかる封筒を用意し、開封を促しました。

さらに裸眼の錯覚を利用したトリック3Dアートで医薬品の効用を表現したほか、製品情報のWebページに遷移するQRコードを表示することで、Webページの流入履歴と配送履歴をマッチングし、今後の情報提供手段の参考データとしました。

受賞理由

コロナ禍だからこそ MR が接点を持ちやすくなるように制作された DM であり、QR コードの表示の仕組みによって、MR の資料提案の方法を工夫できる点が評価されました。

■今後について

ネクスウェイでは郵送だけではなく、SMS、FAX といった BtoB 領域におけるコミュニケーションメディアの幅を活かしながら、マルチメディアで TPO を考えた提案を行ってまいります。

株式会社ネクスウェイについて (<https://www.nexway.co.jp>)

「FOR MOVIN' 想いを情報でつなぎ、躍動する社会をつくる」を理念に掲げるネクスウェイは、お客様の想いに向き合い、その想いを情報という形に仕立て、世界に伝わりつながり合うきっかけをつくります。その手段は多岐にわたり、30 年の歴史を誇る FAX 一斉送信サービスをはじめ、薬剤師を支援する日本薬剤師協会との共同メディアや、FinTech 事業者の取引開始をスムーズにする KYC 業務支援サービス等、お客様のニーズや時代の流れに合わせたラインナップが強みです。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループはグループ社員約 2 万人が一体となって、強みを活かし、国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支える IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして、未来の景色に鮮やかな彩りをつけていきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社ネクスウェイ 人事広報室 広報担当 佐野・中川

TEL : 03-6388-1366 (直通) E-mail : public_relations@nexway.co.jp